

AF (アドレナル・ファティーグ) セミナー 2019



【アドレナル・ファティーグが関与する主な症状、疾患】

- ・グランドcommons C2 駐車場をご利用下さい。
- ・ホールご利用による駐車割引はございません。
- ・営業時間 7:00 ~ 24:00 (入庫は 23:00)
- ・料金 250 円/30 分 (上限 3,000 円まで)

講師の本間 龍介先生、良子先生は、日本で最初にアドレナル・ファティーグ（副腎疲労）外来を開始された日本におけるアドレナル・ファティーグ治療の第一人者であることはご存知の方も多いと思いますが、両先生は自閉症や発達障害におけるバイオメディカル療法の最先端に行く、アメリカの MAPS（スペシャルニーズ小児医学アカデミー）から、日本人で最初のフェロー認定を授与されて、さらに臨床に邁進されて成果を上げておられます。

今回のセミナーでは、10年以上のアドレナル・ファティーグ外来での臨床経験と、最新のバイオメディカル療法に基づいたアドレナル・ファティーグについて、臨床に役立つ情報をご講演いただきます。

尚、今回のセミナー対象については制限を設けておりません。健康改善や健康増進・パフォーマンス向上について学ぶ意欲のある方には絶好の機会ですので、是非この機会を逃さずご参加下さい。

◆ 講師のご紹介



本間 龍介 先生

スクエアクリニック 副院長、医学博士 MBA

日本抗加齢医学会専門医、日本抗加齢医学会評議員、米国抗加齢医学会フェロー、MAPS (Medical Academy of Pediatrics Special needs) フェロー、日本医師会認定産業医、日本内科学会会員、NPO やさしい医療推進協議会 理事（高齢者在宅医療支援団体）

自らがアドレナル・ファティーグに苦しんだ経験を活かし、ストレスで悩む方のアドレナル・ファティーグ外来を行なっている。

また、米国で学んだアンチエイジング医学を日本人の体質に合わせた栄養・アレルギー治療や、トップアスリートのメディカルマネージメントにも取り組み成果を上げている。



本間 良子 先生

スクエアクリニック 院長

日本抗加齢医学会専門医、日本抗加齢医学会評議員、米国抗加齢医学会フェロー、MAPS (Medical Academy of Pediatrics Special Needs) フェロー、日本医師会認定産業医、日本内科学会会員

家庭医として従事する一方、抗加齢医学外来・アドレナル・ファティーグ外来で治療効果を上げている。最近ではホルモン補充療法やブレインマネージメントまで診療の幅を広げている。

また、自閉症児だけでなく健常児の栄養サポートも行い、子供たちのたくさんの笑顔を作るために奮闘している。二児の母親でもある。

セミナーサマリー スクエアクリニック 本間 龍介・本間 良子

今年も AF セミナーを開催させて頂くことになりました。

今回は医療従事者の方だけではなく、一般の方も参加可能といたしました。

一般の方々も有機酸検査や遺伝子検査に興味を持たれることが増え、ご自身の体調改善のためにバイオリジカル検査読解に取り組まれている方が見受けられます。

ただし医療従事者さんを対象としたレベルのセミナー内容であり、基礎的なセミナーではありませんので受講希望される方は御理解下さい。ホルモン検査や有機酸検査の読解方法をシェアさせて頂きます。

ストレス社会において「疲労」に悩まされる人々が増加の一途であり、「疲労」を検索することで副腎疲労に辿り着き、「疲労を何とかしたい」と模索する方が増えています。

原因不明の倦怠感、睡眠障害、エネルギー不足、性欲低下、肥満、甘いものの過食、風邪や感染症の治療遅延、重度の PMS（月経前症候群）、うつ症状、記憶力・集中力の低下等、多岐に渡るこれらの症状は、副腎疲労アドレナル・ファティーグに関連します。

副腎疲労が広まり、正しい情報や治療を医療機関に求める患者さんが増えています。玉石混交の情報では副腎疲労が改善できず、さらなる疲労に悩み苦しんでいる方々が多いのが現状です。

今回のセミナーでは、副腎疲労の症状と検査結果から副腎疲労の程度判定、そして副腎疲労を招くストレス（環境、肉体的、精神的）や炎症をみつけるための検査や分析方法を基礎からお伝えいたします。

環境毒素、カビ毒（マイコトキシン）や有機化合物による毒素、腸内環境や SIBO（小腸の異常な細菌増殖にともなう諸症状）、神経伝達物質、腸管の吸収力、さらにはテラーメイド医療につながるメチレーション SNPs 検査など、次々と新しいバイオリジカル検査を医療機関で導入することができるようになりました。

メチレーションパネルだけで SNPs 遺伝子を説明することは近年米国では控える傾向にあります。メチレーションパネル以外の SNPs 遺伝子を組み合わせることで治療プランを組み立てやすくなってきています。

バイオリジカル検査は患者さんの見えない悩み・問題点を数値化し、解決方法の提案を容易とし、科学的根拠に基づき「疲労」から抜け出す効果的な検査となります。

バイオリジカル検査を組み合わせたデータを読み解き、サプリメント治療やホルモン補充療法に至るまで、スクエアクリニックにおける 10 年以上のバイオリジカル療法の情報と経験を皆さんとシェアしたいと思います。

- | | | | |
|-----------------|----------------|-------------|-----------|
| 1 副腎疲労 | 2 副腎疲労の原因検索 | 3 副腎疲労の治療方法 | 4 副腎疲労の症例 |
| 1-1 副腎疲労の症状 兆候 | 2-1 有機酸検査 | サブリメント療法 | |
| 1-2 副腎疲労の検査 | 2-2 マイコトキシン検査 | ホルモン補充療法 | |
| 1-3 副腎疲労の程度の評価 | 2-3 有機化合物の毒素検査 | マイコトキシン吸着療法 | |
| 1-4 その他のホルモンの評価 | 2-4 葉酸抗体検査 | | |
| | 2-5 SIBO 検査 | | |
| | 2-6 SNPs 検査 | | |
| | 2-7 ライム病検査 | | |

※ 講演内容は変更になる場合がございますので、予めご了承下さい。

